



発行所 国鉄労働組合 盛岡地方本部
発行者 齋藤庄司
編集者 沢田光広
TEL 019-622-5021
メールアドレス numori@poem.ocn.ne.jp

2012.5.10
第1445号

拡大キャッチコピー

「新しい仲間づくりを 皆の力で」
「一緒に解消しませんか、 あなたの疑問。 加入ってます」

再処理工場稼働・原発再稼働反対

第27回「反核燃の日全国集会」

(青森)

第27回「反核燃の日全国集会」(青森県反核実行委員会主催)が4月7日、青森市で開催された。この日の青森市は、集会前の午前中は吹雪で、開始の午後には時折日差しがのぞいたが小雪が舞う寒い日となった。そうした中、全国から約1150人が結集。昨年3月の東京電力・福島第1原発事故の経験から、原発再稼働反対と脱原発・エネルギー政策の転換、青森県を核のゴミ捨て場にさせない六ヶ所再処理工場の本格稼働阻止、使用済み核燃料の再処理事業からの撤退を訴えた。

集会後は、デモ行進を行い「再処理工場稼働反対」「原発再稼働反対」などシュプレヒコールで市民に訴えた。8日は六ヶ所村の日本原燃本社前で現地抗議集会を開催した。

全国から1150人が結集

集会では、青森県反核実行委員会の上三武志実行委員長が「昨年3月東京電力・福島第1原発事故で、国民の多くが原発の危険性に気付かされた。福島の人々の未来、環境汚染、人体被爆について真剣に考えていかなければならない。それ



=会場となった青い森公園・県庁前=

が原発建設を阻止できず原発事故の発生を許した私達の使命である。私達には、自然豊かな青森県を未来の子供達に引き継ぐ責任がある。脱原発・自然エネルギー社会の実現、六ヶ所再処理工場の本格稼働阻止に向け、全力で取り組んでい

た。農村も生産者も消費者も大変な影響を受けている。など切実な訴えがされたことを報告し、「福島を返せ、故郷を返せ」という事を全国に訴えていく」と決意を述べた。

また、福井県平和環境人権センターの水上賢市事務局長は「関西電力・大飯原発(福井県)の再稼働を巡る政府の対応について、全国54基の原発で現在稼働しているのは、北海道電力・泊原発1基で、5月には全

ての原発が止まる。しかし、全原発が止まれば電力が不足するという嘘がここで明らかとなる。それ故に政府は大飯原発を再稼働しようとしている」と報告した。

基調報告は、県反核実行委員会の奈良岡克也事務局長より「福島第1原発事故の検証も中途の段階で原発再稼働の判断は無謀であり亡国への道。高速増殖炉とプルサーマル計画は破綻、

核燃サイクル・再処理工場稼働の大前提は崩壊した。六ヶ所核燃料サイクル施設の直下には活断層が指摘されている。事故が起きる前に撤廃するべきだ。青森県は全国の先駆けとなり再生可能エネルギー社会の実現と核燃サイクルの輪を断ち切るためにさようなら原発!1000万人署名を総力で達成しよう」と報告した。最後に、集会アピールを採択し集会を終了した。

福島第1原発事故後「死の街」発言をして辞任させられた大臣がいた。この発言こそが真実であり、政府が原発事故を大臣の発言に矛先を代え、責任を転嫁したとしか考えられない。また、「絆」という言葉で地域住民さらには国民に復

支部 盛岡 交流会

国労組織の組織拡大を追求し 客貨一体の運動を作り上げよう

盛岡支部主催の春闘交流集会が4月14日、盛岡国労会館で行われ分会代表者、支部役員ら30人が出席し意見交換した。

佐々木委員長が座長を務め「重要課題は組織拡大、支部執行委員は各分会の執行委員に参加していきたい」と決意の挨拶を述べ、佐藤書記長から「春闘は、厳しい状況の中

で闘われ、JR会社がこの危機を労働者を犠牲にして乗り切ろうとしているのは、これまでのJR貨物の施策を見れば明らか、客貨一体の運動を作り上げるための共通課題を明らかにし国労組織の強化・拡大を追求しよう。同時に震災を口実とした雇用と労働条件の改善を阻止し、被災地への復興・支援を強め、災

害に強い安心して暮らせる社会を作らなければならない」と問題提起された。

次に分会からの職場実態報告に入り、「社員の切実な要求の実現を目指す個人署名とハガキを本社に提出するも会社側は経営状況を踏まえることベアのできる状況にないことを表明。13年連続ベア・ゼロに対する抗議行動を展開し3

月17日盛岡貨物ターミナル駅盛岡総鉄門前集会を実施」「話をしない東労組の中で、この職場はおかしいと国労の仲間話しかけてくる社員が出てきた」「もし券センターが廃止になり大異動が行われれば、各所に組合員があらばり、人員が増える話があるが、各所に組合員が増えれば職場が明るくなった」「エール組員が増え、分会人員が、26人から39人に増えた」「職場で仕事を回しているのは国労だということを若手にアピールし手ごたえを掴んでいる」「北上市議選では推薦候補当選に向け他労組にも応援してもらった」「職場の半分が平成採用者になり仕事に一抹の不安があるが楽し

く仕事をしている。国労からの助役試験合格者が出ている」などが出された。最後に佐藤書記長が「報告を組織拡大に繋げたい」とまとめ懇親会に移った。

昨年は震災の影響で春闘交流集会を開催することが出来なかったが今年は開催出来て大変良かった。例年の3月開催が北上市議選に集中するたため4月になった。

いづれ組合員は情報を伝え合い交流することが大事、国労の要求で会社側が動いていくことも事実。そういうことを掲げ板でアピールする必要があるので。

支部執行委員 米田 勝義

この「ていこう」は、釜石から宮古までの国道45号線を走った。久しぶりに見ると三陸の海は穏やかで太陽の光を映して輝いていた。養殖いかだが湾内に見えて、海の景色を見る限り、去年の「3・11東日本大震災」は無かったかのように感じてしまう。陸地に目を転ずると大震災の爪痕の大きさと深さをあらためて思い知らされる。海岸沿いの町並は壊れたままで、異常なほどに視界が広い。知っている町と道路を走っているのに、どの辺を走っているのかわからなくなる。復興元年といながら復興の兆しを感じることもできない景色だ。瓦礫の処理も進まないようだ。処理を引き受けてくれる自治体が見つけられない。原因は、被災地の瓦礫の放射能汚染と、それによる「被ばく」に対する不安が拭いきれないからだろう。小さい子供を持つ親は、なおさらそうであることは容易に想像できる。「耐震的に不利な構造で、「欠陥」を指摘されていた電気設備を30年放置していた。東電の安全対策の欠陥をあらためて露呈」「福島第1原発が立地する町とその付近には、除線無しだと20年後も高線量が残り」「原発30キロ圏「避難対策めど」ゼロ。対象住民44.2万人」という新聞記事が目にとまる。放射能による汚染は続いているし、事故時の対策はまったく整っていない。それでも原発を稼働させた人達がいる。「原発がないと電気が不足し、経済が沈滞し、豊かな生活ができず不幸になる」という。しかし、豊かで平穏な幸福を壊したのが原発だったのではない。全ての命と地球の未来のために原発を再稼働させてはならない。(梶)

同選挙には自治労出身、国労も推薦する平田ミイ子さんが候補に5度目の議席の確保に向け定数6減という厳しい選挙戦を展開した。平田さんは、720票を獲得したものの一歩及ばず21位で議席の確保はならなかった。

平田さん議席確保 5度目に歩及ぼす 大船渡市議員選挙

4月22日投票で大船渡市議会議員選挙(定数20)が施行された。

▽6月3・4日(箱根) 国労本部「東日本ブロック組織拡大総論交流会」

▽6月5日(安比) 第17回地方本部ゴルフ大会

▽6月9日(盛岡) 地方本部組織部長・教宣部長合同会議

▽5月26日(盛岡) 岩手県交運協幹事会及び政策研究集会

当面の主な日程

▽5月17・18日(東京) 第13回東日本本部軟式野球大会

核燃サイクル・再処理工場稼働の大前提は崩壊した。六ヶ所核燃料サイクル施設の直下には活断層が指摘されている。事故が起きる前に撤廃するべきだ。青森県は全国の先駆けとなり再生可能エネルギー社会の実現と核燃サイクルの輪を断ち切るためにさようなら原発!1000万人署名を総力で達成しよう」と報告した。最後に、集会アピールを採択し集会を終了した。

福島第1原発事故後「死の街」発言をして辞任させられた大臣がいた。この発言こそが真実であり、政府が原発事故を大臣の発言に矛先を代え、責任を転嫁したとしか考えられない。また、「絆」という言葉で地域住民さらには国民に復

た。農村も生産者も消費者も大変な影響を受けている。など切実な訴えがされたことを報告し、「福島を返せ、故郷を返せ」という事を全国に訴えていく」と決意を述べた。

また、福井県平和環境人権センターの水上賢市事務局長は「関西電力・大飯原発(福井県)の再稼働を巡る政府の対応について、全国54基の原発で現在稼働しているのは、北海道電力・泊原発1基で、5月には全

ての原発が止まる。しかし、全原発が止まれば電力が不足するという嘘がここで明らかとなる。それ故に政府は大飯原発を再稼働しようとしている」と報告した。

基調報告は、県反核実行委員会の奈良岡克也事務局長より「福島第1原発事故の検証も中途の段階で原発再稼働の判断は無謀であり亡国への道。高速増殖炉とプルサーマル計画は破綻、

核燃サイクル・再処理工場稼働の大前提は崩壊した。六ヶ所核燃料サイクル施設の直下には活断層が指摘されている。事故が起きる前に撤廃するべきだ。青森県は全国の先駆けとなり再生可能エネルギー社会の実現と核燃サイクルの輪を断ち切るためにさようなら原発!1000万人署名を総力で達成しよう」と報告した。最後に、集会アピールを採択し集会を終了した。

福島第1原発事故後「死の街」発言をして辞任させられた大臣がいた。この発言こそが真実であり、政府が原発事故を大臣の発言に矛先を代え、責任を転嫁したとしか考えられない。また、「絆」という言葉で地域住民さらには国民に復

た。農村も生産者も消費者も大変な影響を受けている。など切実な訴えがされたことを報告し、「福島を返せ、故郷を返せ」という事を全国に訴えていく」と決意を述べた。

また、福井県平和環境人権センターの水上賢市事務局長は「関西電力・大飯原発(福井県)の再稼働を巡る政府の対応について、全国54基の原発で現在稼働しているのは、北海道電力・泊原発1基で、5月には全

ての原発が止まる。しかし、全原発が止まれば電力が不足するという嘘がここで明らかとなる。それ故に政府は大飯原発を再稼働しようとしている」と報告した。

基調報告は、県反核実行委員会の奈良岡克也事務局長より「福島第1原発事故の検証も中途の段階で原発再稼働の判断は無謀であり亡国への道。高速増殖炉とプルサーマル計画は破綻、

核燃サイクル・再処理工場稼働の大前提は崩壊した。六ヶ所核燃料サイクル施設の直下には活断層が指摘されている。事故が起きる前に撤廃するべきだ。青森県は全国の先駆けとなり再生可能エネルギー社会の実現と核燃サイクルの輪を断ち切るためにさようなら原発!1000万人署名を総力で達成しよう」と報告した。最後に、集会アピールを採択し集会を終了した。

福島第1原発事故後「死の街」発言をして辞任させられた大臣がいた。この発言こそが真実であり、政府が原発事故を大臣の発言に矛先を代え、責任を転嫁したとしか考えられない。また、「絆」という言葉で地域住民さらには国民に復

た。農村も生産者も消費者も大変な影響を受けている。など切実な訴えがされたことを報告し、「福島を返せ、故郷を返せ」という事を全国に訴えていく」と決意を述べた。

また、福井県平和環境人権センターの水上賢市事務局長は「関西電力・大飯原発(福井県)の再稼働を巡る政府の対応について、全国54基の原発で現在稼働しているのは、北海道電力・泊原発1基で、5月には全

ての原発が止まる。しかし、全原発が止まれば電力が不足するという嘘がここで明らかとなる。それ故に政府は大飯原発を再稼働しようとしている」と報告した。

基調報告は、県反核実行委員会の奈良岡克也事務局長より「福島第1原発事故の検証も中途の段階で原発再稼働の判断は無謀であり亡国への道。高速増殖炉とプルサーマル計画は破綻、

核燃サイクル・再処理工場稼働の大前提は崩壊した。六ヶ所核燃料サイクル施設の直下には活断層が指摘されている。事故が起きる前に撤廃するべきだ。青森県は全国の先駆けとなり再生可能エネルギー社会の実現と核燃サイクルの輪を断ち切るためにさようなら原発!1000万人署名を総力で達成しよう」と報告した。最後に、集会アピールを採択し集会を終了した。

福島第1原発事故後「死の街」発言をして辞任させられた大臣がいた。この発言こそが真実であり、政府が原発事故を大臣の発言に矛先を代え、責任を転嫁したとしか考えられない。また、「絆」という言葉で地域住民さらには国民に復

た。農村も生産者も消費者も大変な影響を受けている。など切実な訴えがされたことを報告し、「福島を返せ、故郷を返せ」という事を全国に訴えていく」と決意を述べた。

また、福井県平和環境人権センターの水上賢市事務局長は「関西電力・大飯原発(福井県)の再稼働を巡る政府の対応について、全国54基の原発で現在稼働しているのは、北海道電力・泊原発1基で、5月には全

ての原発が止まる。しかし、全原発が止まれば電力が不足するという嘘がここで明らかとなる。それ故に政府は大飯原発を再稼働しようとしている」と報告した。

基調報告は、県反核実行委員会の奈良岡克也事務局長より「福島第1原発事故の検証も中途の段階で原発再稼働の判断は無謀であり亡国への道。高速増殖炉とプルサーマル計画は破綻、

核燃サイクル・再処理工場稼働の大前提は崩壊した。六ヶ所核燃料サイクル施設の直下には活断層が指摘されている。事故が起きる前に撤廃するべきだ。青森県は全国の先駆けとなり再生可能エネルギー社会の実現と核燃サイクルの輪を断ち切るためにさようなら原発!1000万人署名を総力で達成しよう」と報告した。最後に、集会アピールを採択し集会を終了した。

福島第1原発事故後「死の街」発言をして辞任させられた大臣がいた。この発言こそが真実であり、政府が原発事故を大臣の発言に矛先を代え、責任を転嫁したとしか考えられない。また、「絆」という言葉で地域住民さらには国民に復

た。農村も生産者も消費者も大変な影響を受けている。など切実な訴えがされたことを報告し、「福島を返せ、故郷を返せ」という事を全国に訴えていく」と決意を述べた。

また、福井県平和環境人権センターの水上賢市事務局長は「関西電力・大飯原発(福井県)の再稼働を巡る政府の対応について、全国54基の原発で現在稼働しているのは、北海道電力・泊原発1基で、5月には全

ての原発が止まる。しかし、全原発が止まれば電力が不足するという嘘がここで明らかとなる。それ故に政府は大飯原発を再稼働しようとしている」と報告した。

基調報告は、県反核実行委員会の奈良岡克也事務局長より「福島第1原発事故の検証も中途の段階で原発再稼働の判断は無謀であり亡国への道。高速増殖炉とプルサーマル計画は破綻、

核燃サイクル・再処理工場稼働の大前提は崩壊した。六ヶ所核燃料サイクル施設の直下には活断層が指摘されている。事故が起きる前に撤廃するべきだ。青森県は全国の先駆けとなり再生可能エネルギー社会の実現と核燃サイクルの輪を断ち切るためにさようなら原発!1000万人署名を総力で達成しよう」と報告した。最後に、集会アピールを採択し集会を終了した。

福島第1原発事故後「死の街」発言をして辞任させられた大臣がいた。この発言こそが真実であり、政府が原発事故を大臣の発言に矛先を代え、責任を転嫁したとしか考えられない。また、「絆」という言葉で地域住民さらには国民に復

た。農村も生産者も消費者も大変な影響を受けている。など切実な訴えがされたことを報告し、「福島を返せ、故郷を返せ」という事を全国に訴えていく」と決意を述べた。

また、福井県平和環境人権センターの水上賢市事務局長は「関西電力・大飯原発(福井県)の再稼働を巡る政府の対応について、全国54基の原発で現在稼働しているのは、北海道電力・泊原発1基で、5月には全

ての原発が止まる。しかし、全原発が止まれば電力が不足するという嘘がここで明らかとなる。それ故に政府は大飯原発を再稼働しようとしている」と報告した。

基調報告は、県反核実行委員会の奈良岡克也事務局長より「福島第1原発事故の検証も中途の段階で原発再稼働の判断は無謀であり亡国への道。高速増殖炉とプルサーマル計画は破綻、

核燃サイクル・再処理工場稼働の大前提は崩壊した。六ヶ所核燃料サイクル施設の直下には活断層が指摘されている。事故が起きる前に撤廃するべきだ。青森県は全国の先駆けとなり再生可能エネルギー社会の実現と核燃サイクルの輪を断ち切るためにさようなら原発!1000万人署名を総力で達成しよう」と報告した。最後に、集会アピールを採択し集会を終了した。

福島第1原発事故後「死の街」発言をして辞任させられた大臣がいた。この発言こそが真実であり、政府が原発事故を大臣の発言に矛先を代え、責任を転嫁したとしか考えられない。また、「絆」という言葉で地域住民さらには国民に復

た。農村も生産者も消費者も大変な影響を受けている。など切実な訴えがされたことを報告し、「福島を返せ、故郷を返せ」という事を全国に訴えていく」と決意を述べた。

また、福井県平和環境人権センターの水上賢市事務局長は「関西電力・大飯原発(福井県)の再稼働を巡る政府の対応について、全国54基の原発で現在稼働しているのは、北海道電力・泊原発1基で、5月には全

ての原発が止まる。しかし、全原発が止まれば電力が不足するという嘘がここで明らかとなる。それ故に政府は大飯原発を再稼働しようとしている」と報告した。

基調報告は、県反核実行委員会の奈良岡克也事務局長より「福島第1原発事故の検証も中途の段階で原発再稼働の判断は無謀であり亡国への道。高速増殖炉とプルサーマル計画は破綻、

核燃サイクル・再処理工場稼働の大前提は崩壊した。六ヶ所核燃料サイクル施設の直下には活断層が指摘されている。事故が起きる前に撤廃するべきだ。青森県は全国の先駆けとなり再生可能エネルギー社会の実現と核燃サイクルの輪を断ち切るためにさようなら原発!1000万人署名を総力で達成しよう」と報告した。最後に、集会アピールを採択し集会を終了した。

福島第1原発事故後「死の街」発言をして辞任させられた大臣がいた。この発言こそが真実であり、政府が原発事故を大臣の発言に矛先を代え、責任を転嫁したとしか考えられない。また、「絆」という言葉で地域住民さらには国民に復

た。農村も生産者も消費者も大変な影響を受けている。など切実な訴えがされたことを報告し、「福島を返せ、故郷を返せ」という事を全国に訴えていく」と決意を述べた。

また、福井県平和環境人権センターの水上賢市事務局長は「関西電力・大飯原発(福井県)の再稼働を巡る政府の対応について、全国54基の原発で現在稼働しているのは、北海道電力・泊原発1基で、5月には全

ての原発が止まる。しかし、全原発が止まれば電力が不足するという嘘がここで明らかとなる。それ故に政府は大飯原発を再稼働しようとしている」と報告した。

基調報告は、県反核実行委員会の奈良岡克也事務局長より「福島第1原発事故の検証も中途の段階で原発再稼働の判断は無謀であり亡国への道。高速増殖炉とプルサーマル計画は破綻、

核燃サイクル・再処理工場稼働の大前提は崩壊した。六ヶ所核燃料サイクル施設の直下には活断層が指摘されている。事故が起きる前に撤廃するべきだ。青森県は全国の先駆けとなり再生可能エネルギー社会の実現と核燃サイクルの輪を断ち切るためにさようなら原発!1000万人署名を総力で達成しよう」と報告した。最後に、集会アピールを採択し集会を終了した。

福島第1原発事故後「死の街」発言をして辞任させられた大臣がいた。この発言こそが真実であり、政府が原発事故を大臣の発言に矛先を代え、責任を転嫁したとしか考えられない。また、「絆」という言葉で地域住民さらには国民に復

た。農村も生産者も消費者も大変な影響を受けている。など切実な訴えがされたことを報告し、「福島を返せ、故郷を返せ」という事を全国に訴えていく」と決意を述べた。

また、福井県平和環境人権センターの水上賢市事務局長は「関西電力・大飯原発(福井県)の再稼働を巡る政府の対応について、全国54基の原発で現在稼働しているのは、北海道電力・泊原発1基で、5月には全

ての原発が止まる。しかし、全原発が止まれば電力が不足するという嘘がここで明らかとなる。それ故に政府は大飯原発を再稼働しようとしている」と報告した。

基調報告は、県反核実行委員会の奈良岡克也事務局長より「福島第1原発事故の検証も中途の段階で原発再稼働の判断は無謀であり亡国への道。高速増殖炉とプルサーマル計画は破綻、

核燃サイクル・再処理工場稼働の大前提は崩壊した。六ヶ所核燃料サイクル施設の直下には活断層が指摘されている。事故が起きる前に撤廃するべきだ。青森県は全国の先駆けとなり再生可能エネルギー社会の実現と核燃サイクルの輪を断ち切るためにさようなら原発!1000万人署名を総力で達成しよう」と報告した。最後に、集会アピールを採択し集会を終了した。

福島第1原発事故後「死の街」発言をして辞任させられた大臣がいた。この発言こそが真実であり、政府が原発事故を大臣の発言に矛先を代え、責任を転嫁したとしか考えられない。また、「絆」という言葉で地域住民さらには国民に復

た。農村も生産者も消費者も大変な影響を受けている。など切実な訴えがされたことを報告し、「福島を返せ、故郷を返せ」という事を全国に訴えていく」と決意を述べた。

また、福井県平和環境人権センターの水上賢市事務局長は「関西電力・大飯原発(福井県)の再稼働を巡る政府の対応について、全国54基の原発で現在稼働しているのは、北海道電力・泊原発1基で、5月には全

ての原発が止まる。しかし、全原発が止まれば電力が不足するという嘘がここで明らかとなる。それ故に政府は大飯原発を再稼働しようとしている」と報告した。

基調報告は、県反核実行委員会の奈良岡克也事務局長より「福島第1原発事故の検証も中途の段階で原発再稼働の判断は無謀であり亡国への道。高速増殖炉とプルサーマル計画は破綻、

核燃サイクル・再処理工場稼働の大前提は崩壊した。六ヶ所核燃料サイクル施設の直下には活断層が指摘されている。事故が起きる前に撤廃するべきだ。青森県は全国の先駆けとなり再生可能エネルギー社会の実現と核燃サイクルの輪を断ち切るためにさようなら原発!1000万人署名を総力で達成しよう」と報告した。最後に、集会アピールを採択し集会を終了した。

福島第1原発事故後「死の街」発言をして辞任させられた大臣がいた。この発言こそが真実であり、政府が原発事故を大臣の発言に矛先を代え、責任を転嫁したとしか考えられない。また、「絆」という言葉で地域住民さらには国民に復

た。農村も生産者も消費者も大変な影響を受けている。など切実な訴えがされたことを報告し、「福島を返せ、故郷を返せ」という事を全国に訴えていく」と決意を述べた。

また、福井県平和環境人権センターの水上賢市事務局長は「関西電力・大飯原発(福井県)の再稼働を巡る政府の対応について、全国54基の原発で現在稼働しているのは、北海道電力・泊原発1基で、5月には全

ての原発が止まる。しかし、全原発が止まれば電力が不足するという嘘がここで明らかとなる。それ故に政府は大飯原発を再稼働しようとしている」と報告した。

基調報告は、県反核実行委員会の奈良岡克也事務局長より「福島第1原発事故の検証も中途の段階で原発再稼働の判断は無謀であり亡国への道。高速増殖炉とプルサーマル計画は破綻、

核燃サイクル・再処理工場稼働の大前提は崩壊した。六ヶ所核燃料サイクル施設の直下には活断層が指摘されている。事故が起きる前に撤廃するべきだ。青森県は全国の先駆けとなり再生可能エネルギー社会の実現と核燃サイクルの輪を断ち切るためにさようなら原発!1000万人署名を総力で達成しよう」と報告した。最後に、集会アピールを採択し集会を終了した。

福島第1原発事故後「死の街」発言をして辞任させられた大臣がいた。この発言こそが真実であり、政府が原発事故を大臣の発言に矛先を代え、責任を転嫁したとしか考えられない。また、「絆」という言葉で地域住民さらには国民に復

た。農村も生産者も消費者も大変な影響を受けている。など切実な訴えがされたことを報告し、「福島を返せ、故郷を返せ」という事を全国に訴えていく」と決意を述べた。

また、福井県平和環境人権センターの水上賢市事務局長は「関西電力・大飯原発(福井県)の再稼働を巡る政府の対応について、全国54基の原発で現在稼働しているのは、北海道電力・泊原発1基で、5月には全

ての原発が止まる。しかし、全原発が止まれば電力が不足するという嘘がここで明らかとなる。それ故に政府は大飯原発を再稼働しようとしている」と報告した。

基調報告は、県反核実行委員会の奈良岡克也事務局長より「福島第1原発事故の検証も中途の段階で原発再稼働の判断は無謀であり亡国への道。高速増殖炉とプルサーマル計画は破綻、

核燃サイクル・再処理工場稼働の大前提は崩壊した。六ヶ所核燃料サイクル施設の直下には活断層が指摘されている。事故が起きる前に撤廃するべきだ。青森県は全国の先駆けとなり再生可能エネルギー社会の実現と核燃サイクルの輪を断ち切るためにさようなら原発!1000万人署名を総力で達成しよう」と報告した。最後に、集会アピールを採択し集会を終了した。

福島第1原発事故後「死の街」発言をして辞任させられた大臣がいた。この発言こそが真実であり、政府が原発事故を大臣の発言に矛先を代え、責任を転嫁したとしか考えられない。また、「絆」という言葉で地域住民さらには国民に復

た。農村も生産者も消費者も大変な影響を受けている。など切実な訴えがされたことを報告し、「福島を返せ、故郷を返せ」という事を全国に訴えていく」と決意を述べた。

また、福井県平和環境人権センターの水上賢市事務局長は「関西電力・大飯原発(福井県)の再稼働を巡る政府の対応について、全国54基の原発で現在稼働しているのは、北海道電力・泊原発1基で、5月には全

ての原発が止まる。しかし、全原発が止まれば電力が不足するという嘘がここで明らかとなる。それ故に政府は大飯原発を再稼働しようとしている」と報告した。

基調報告は、県反核実行委員会の奈良岡克也事務局長より「福島第1原発事故の検証も中途の段階で原発再稼働の判断は無謀であり亡国への道。高速増殖炉とプルサーマル計画は破綻、

核燃サイクル・再処理工場稼働の大前提は崩壊した。六ヶ所核燃料サイクル施設の直下には活断層が指摘されている。事故が起きる前に撤廃するべきだ。青森県は全国の先駆けとなり再生可能エネルギー社会の実現と核燃サイクルの輪を断ち切るためにさようなら原発!1000万人署名を総力で達成しよう」と報告した。最後に、集会アピールを採択し集会を終了した。

福島第1原発事故後「死の街」発言をして辞任させられた大臣がいた。この発言こそが真実であり、政府が原発事故を大臣の発言に矛先を代え、責任を転嫁したとしか考えられない。また、「絆」という言葉で地域住民さらには国民に復

た。農村も生産者も消費者も大変な影響を受けている。など切実な訴えがされたことを報告し、「福島を返せ、故郷を返せ」という事を全国に訴えていく」と決意を述べた。

また、福井県平和環境人権センターの水上賢市事務局長は「関西電力・大飯原発(福井県)の再稼働を巡る政府の対応について、全国54基の原発で現在稼働しているのは、北海道電力・泊原発1基で、5月には全

ての原発が止まる。しかし、全原発が止まれば電力が不足するという嘘がここで明らかとなる。それ故に政府は大飯原発を再稼働しようとしている」と報告した。

基調報告は、県反核実行委員会の奈良岡克也事務局長より「福島第1原発事故の検証も中途の段階で原発再稼働の判断は無謀であり亡国への道。高速増殖炉とプルサーマル計画は破綻、

核燃サイクル・再処理工場稼働の大前提は崩壊した。六ヶ所核燃料サイクル施設の直下には活断層が指摘されている。事故が起きる前に撤廃するべきだ。青森県は全国の先駆けとなり再生可能エネルギー社会の実現と核燃サイクルの輪を断ち切るためにさようなら原発!1000万人署名を総力で達成しよう」と報告した。最後に、集会アピールを採択し集会を終了した。

福島第1原発事故後「死の街」発言をして辞任させられた大臣がいた。この発言こそが真実であり、政府が原発事故を大臣の発言に矛先を代え、責任を転嫁したとしか考えられない。また、「絆」という言葉で地域住民さらには国民に復

た。農村も生産者も消費者も大変な影響を受けている。など切実な訴えがされたことを報告し、「福島を返せ、故郷を返せ」という事を全国に訴えていく

復興再生をすべての労働者の連帯で

◆第83回メーデー・国労の旗も各地に◆



岩手県中央メーデーでは、復興再生が強く訴えられた(岩手公園)



デモ行進を終わり 盛岡地区も花見酒80人



一戸地区ではこじんまりと開催 (地区労事務所)



北上はさくらホールで開催、国労参加者面々



一関地区は磐井川緑地公園での集会後デモ行進



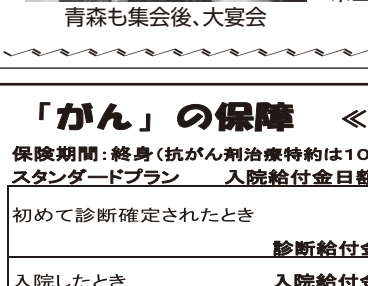
被災地宮古でも元気に開催 (宮古駅前広場)



青森地区は国労独自のメーデー、130人参加(合浦公園)



八戸も国労独自集会、桜の下ホク酔い気分で記念撮影(八戸地区協)



青森も集会後、大宴会



=多くの仲間、関係者が参加した偲ぶ会=

4月8日 / 気仙沼

新たな悲しみと惜別の念

故・熊谷秀三さんを偲ぶ会

4月8日、東日本大震災により犠牲となった前気仙沼地域分会執行副委員長・故・熊谷秀三さんを偲ぶ会が、気仙沼

沼プラザホテルにて営まれた。沼プラザホテルにて営まれた。 (参考者50人) 国労本部石上執行委員長をはじめ、わざわざ遠いところから足を運んで頂いた各級・各機関の皆さま、それと秀三さんをこよなく好きな皆さまに、誠にありがとうございます。この場をお借りして御礼を述べさせていただきます。

会は、前一関地区協委員長鈴木孝夫さんの司会進行と発起人を代表しての熊谷分会長の開会の辞で始まり、しめやかに執り行われて行きました。祭壇の綺麗な花にも負けぬ満面の笑みを浮かべた秀三さんの遺影は、参加者に新たな悲しみと惜別の念をもたらしました。

最後と同じく釣りの仲間の石川民夫さんが「あの地震には自分も驚いたものの、そういう秀三ちゃんには確か出番だったはずと思いつつ、携帯の繋がない状態で安否を気にしながらいました。各地から『秀三さんは大丈夫だ』のメールが入ってくる一方、まだ消息が分からないとの情報の中、やっと連絡が取れ『秀三ちゃんどうなった?』の問いに奥さんは『もう無理でしょう!何日も経ってるといいます』との答え。今までの情報は、秀三ちゃんを好きな人

気にならなくなりました。各地から『秀三さんは大丈夫だ』のメールが入ってくる一方、まだ消息が分からないとの情報の中、やっと連絡が取れ『秀三ちゃんどうなった?』の問いに奥さんは『もう無理でしょう!何日も経ってるといいます』との答え。今までの情報は、秀三ちゃんを好きな人

「す」と挨拶をいただきました。みんな秀三さんを大好きでした。誰かが言っていました。「今日参会のみんなもいづれ順番にそちらに行きます。それまで待っていて下さい」と。その日までさようなら。最後にたくさんの思い出と教訓をありがとうございました。

気仙沼地域分会 熊谷 泰幸
＜引受保険会社＞
アフラック 東京第二法人営業部
〒163-0456
東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
当社保険に関するお問い合わせ・各種お手続き
コールセンター 0120-5555-95

西日本本部から檄布、色紙
3月21日に西日本本部運輸協議会の代表団(国労盛岡4月号掲載)が被災地を訪れた際、同協議会から大阪本線運輸・京滋運輸・大阪環状片町運輸・南大阪運輸・阪和駅区

活動と、消費税引き上げ反対や原発の再稼働阻止などを訴えるチラシを配布しました。今まさに、憲法改正や原発

盛岡地区協 及川 孝
事務上の問合せ先
盛岡国労会館 TEL:019-652-4841 FAX:019-651-7720
〒020-0033 盛岡市盛岡駅前北通り4-4
◎詳しくは、パンフレット(契約概要)をご覧ください。 AF007-2011-0186 4月25日

「がん」の保障 <生きるためのがん保険Days(デイズ)>

保険期間:終身(抗がん剤治療特約は10年更新) 契約年齢:0歳~80歳、スタンダードプラン 入院給付金日額10,000円の場合

初めて診断確定されたとき	がんの場合	一時金として 100万円
診断給付金	上皮内新生物の場合	一時金として 10万円
入院したとき	入院給付金	1日つき 10,000円
通院したとき	通院給付金	1日つき 10,000円
手術したとき	手術治療給付金	1回につき 20万円
放射線治療を受けたとき	放射線治療給付金	1回につき 20万円
抗がん剤治療を受けたとき (上皮内新生物は対象外)	抗がん剤治療給付金	抗がん剤治療を受けた月ごとに 1カ月 10万円 (すべての保険期間を通じ 通算600万円まで) 乳がん・前立腺がんのホルモン療法するとき 1カ月 5万円
プレミアムサポート	訪問面談サービスと専門医紹介 (このサービスは、株式会社 法研が提供するサービスです)	

＜募集代理店＞
アベニール株式会社 TEL:03-3437-6810 FAX:03-3437-6822
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F

「生きる」を創る。Affac (2011年4月1日現在)
生きるためのがん保険Days(デイズ) スタンダードプラン
入院給付金日額10,000円 定額タイプ
保険料払込期間:終身(抗がん剤治療特約は10年更新)

	35歳	45歳	55歳	65歳
男性	3,656円	5,608円	9,360円	15,190円
女性	3,734円	5,274円	6,864円	9,048円

＜抗がん剤治療特約＞の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。